



三蔵五訓

真理を探求し、道理を実践する。  
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。  
生命を尊重し、自然を畏敬する。  
個性を伸展し、紐帯性を培う。  
未来を志向し、可能性に挑む。

2018.4.3 Vol. 156



## 祝 入学

平成30年度 入学式 学長告辞	1
平成30年度 入学式 理事長挨拶	2
学修に取り組む前に	3
キャンパスライフへの指針	5
学内TOPICS	8
キャンパスマップ	9
行事予定	11

入学おめでとう  
ございます！



福山大学イメージキャラクター  
「ふくりん」

# 平成30年度 入学式 学長告辞

## 地域の未来を創る「未来創造人」になろう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、福山大学においでくださいました。福山大学教職員一同、そして在学生一同、このように大勢の新しい仲間を迎えることができたことをこころから喜び、こころから歓迎します。また、ご臨席のご家族の皆様には、ここまで大切に育てて来られたお子様方の、次の成長の場として福山大学を選ばれたことに対し、こころより感謝申し上げます。新入生とそのご家族の皆様のご期待に十二分に応えて、これから卒業までの期間、新入生の皆さんの広範な人間形成に向け、教職員一同全力を挙げて取り組む所存です。ご家族の皆様には、引き続いての物心両面でのご支援を、よろしくお願ひいたします。

さて、新入生の皆さんは本日、福山大学に入学しましたが、ここで何をどのように学びますか。今、日本はグローバル化の波にさらされ、少子超高齢化による人口減少、とりわけ生産年齢人口の急減に直面し、今後どのように豊かで持続可能な社会を作り立たせていくのかという大きな課題を突きつけられています。また、取り巻く世界を見れば、民主主義の根底にあるべき寛容の精神が失われる方向にあるのではないかと危惧されますし、幾何級数的に進歩するコンピュータ技術も人々に多様な恩恵をもたらす一方で、コンピュータウイルスやサイバーテロといった新たな、そして強大な脅威を人工的にもたらしています。

このような社会全体の傾向は一時的なものとは考えがたく、皆さんが本学で学び、卒業して、社会で活躍する間にも、一層強くなる可能性があります。人間社会の進歩、すなわち多くの人が物質的にも精神的にも豊かになり、かつ多様な価値観を人々がお互いに尊重して共に生きていくというような社会は、社会を担う人々のたゆまぬ努力と協力がなければ、すぐに後退するのです。多くの若者が大学へ進学する時代になったとはいえ、まだまだ高校生の半数しか大学に進学しない現在、こうして福山大学に入学した皆さんは、社会全体に対しても責任を果たすべき立場におかれることを自覚して、しっかり学び、意義深い大学生活を送ってほしいと思います。

さて、福山大学は1975年に開学し、卒業生総数は約35,000人で、その中から備後地域を中心に、全国の様々な地域や組織でリーダーや中核となる人材を数多く輩出しています。創設者による建学の精神は、「地域社会に広く開かれた大学として、学問のみに偏重するのではなく、真理を愛し、道理を実践する知行合一の教育によって、人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育」です。この精神に基づき、現在はさらに「地域の中核となる幅広い職業人の育成」をミッションとし、地域を愛し、地域で活躍し、地域から国際社会につながって、地域の未来を創る「未来創造人」の育成を目指しています。自分の育った地域、学ぶ地域、仕事をする地域、それぞれの地域にしっかりと関わり、地域の人々、企業、自治体と協力して、それぞれの地域の活性化に力を発揮する、そのような有為な人材

に育っていただきたいと期待しています。ちなみに、2019年4月着工、2020年12月竣工予定の11階建ての薬学部を中心とした新棟の名前は「未来創造館」です。

これまで福山大学は、地域貢献を目標に地域と連携した研究実績やステークホールダーとの協力と信頼関係を永年積み重ねてきましたが、現在これらをベースに、持続可能な地域社会の構築に向けての研究プロジェクト「瀬戸内の里山・里海学」を立ち上げ、全学を挙げて取り組み、これを福山大学ブランドとして確立したいと努力しているところです。どの学部・学科でも「瀬戸内の里山・里海学」に様々な側面から様々なアプローチをしていますので、皆さんも入学後はこのような研究活動にも機会を捉えてアクティブに参加し、地域と共に生きることを肌で感じながら学ぶ経験をしていただければと思います。

福山大学はまた、人文社会系、理工系、医療系とそろった広島県東部では唯一の総合大学です。5学部14学科あります。総合大学の利点を生かし、多様な学びと多様な交友関係の中で、アクティブに日々を過ごしてください。そして、困難な問題の多いであろう社会に卒業後は出ていくことを考えれば、皆さんが選んで入学してきた学部・学科の提供する専門的知識と技能はもちろん、情報リテラシーや語学力のような現代的教養も、課題発見力、課題解決力、感情統制力、コミュニケーション力、他者と共生する力といった汎用性のある力も、さらに責任感、協調性、倫理観というような態度までも学び、幅広い視野を身につけてください。すなわち、建学の精神である「全人教育」です。このような汎用的能力と強みとなる専門性とを合わせて自分のものとする上でも、先に述べた研究プロジェクトに代表されるような大小様々な課題解決学修の場を大学は用意していますので、積極的に参加して学んでください。大学という学びの場は、あなたにその意欲があれば、もっとも幅広く柔軟な知力と人間性に満ちた態度を身につけることのできる場です。そして、そのような大学の学びが皆さんのが未来を創り、社会の未来を創るのです。

以上、学び方も学ぶ内容も高校時代の延長ではなく、未来を見据えながら新しい挑戦として少し頑張って、豊かな大学時代を過ごされることを心から期待し、そして私たち教職員は、皆さんが誇りと自信を持って卒業できるように、日々の学びを惜しみなく支援することをお約束して、入学式告辞とします。



平成30年4月3日

福山大学 学長 松田 文子

# 平成30年度 入学式 理事長挨拶

## 「学業を身につけ各種資格も必ず取るように」

本日の記念すべき佳き日に平成30年度入学生のための入学式典が盛大に挙行されますことにつき、心よりお祝い申し上げます。

新入生の皆さん、入学本当におめでとうございます。皆さんの入学を全教職員はじめ在学生も心から歓迎いたします。

また、本日は新入生の保証人の皆様にも多数ご列席をいただき、ありがとうございます。本学としては保証人の皆様が大切にお育ていただいたお子様をお預かりするわけありますから、知・徳・体の学力や体力を身につけるとともに、各種資格などもきちんと取って、立派な社会人として巣立つよう責任を持ってお育てすることにしておりますので、どうかご安心しておまかせいただきたいと思います。

さて、学校法人福山大学は福山大学と福山平成大学の二つの大学になっております。その大学の建学理念としては、憲法並びに教育基本法及び学校教育法の根本精神でもある「全人教育」を進めるという立場から「調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行い、地域をはじめ国家、社会に役立つ有為な青年子女を育成する」ことを目標に全教職員が一丸となって、これを達成するよう努力しているところであります。

学校法人福山大学は、「地域・社会で働く中核的な人材の育成」等をミッションとして備後地域の産学官民連携を推進し、地域の教育資源を最大限に活用して人間性を高め、地域を愛し、地域で活躍し、地域から国際社会につながる「未来創造人」を育成することにしております。

さて、ご承知のように政府も前年度より進学や就職で地方に残る学生に対する奨学金の返済免除制度を拡充し、地方の企業やNPO、商工会議所等の「まち・ひと・しごとの創生総合戦略の改訂版」を決定し、実施することになりました。

さらに東京への学生の流入対策として、入学定員基準の厳格化で「大都市圏への学生集中を抑制する」ことも明記し、東京23区の大学新設・増設の抑制をすることにしました。

このような社会状況下にあって、両大学としては学生が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングを含め良質な教育の実践など一層の修学環境の充実につとめるとともに、各種資格や各種技能検定などについて、必ず取得し将来の就職や起業に備えるよう厳しい指導をすることにしております。本学で取得できる資格の主なものは、中・高等学校の教諭、税理士、学芸員、公認心理師、建築士、防災士、情報技術者、バイオ技術者、管理栄養士、薬剤師等々多種多様であります。このような指導の成果として、就職についてはこのところずっとほぼ100%の就職率という全国平均を遥かに上回る高い実績を挙げております。

一方、わが国の国公私立大学780校(国立86、公立90、私立604(平成29年度))のうち604校が私立大学であり、そして学生数289万人のうち213万人が私立大学生、即ち高等教育の74%を私立大学が担っており、その責任は誠に重大

あります。学校法人福山大学としては、全教職員が一丸となってその国家的期待と使命に応えるよう努力しているところであります。

さて、新入生の皆様に理事長として三つのお願ひがあります。

その一つは、大学生となった以上は、自分が何を勉強し、どんな資格を取ったらよいかを自分でよく考え、きちんと決め、その目標に向かって日常的にしっかり努力してほしいことあります。もちろん大学生ですから毎日の授業にはきちんと出席し、所定の単位を必ず取るよう努力してほしいことは当然であります。

二つ目は、本学ではクラス担任制を取り、すべての学生について一人ひとりを教員がきちんと担任し、学修指導はじめ生活指導、就職や進学指導などを全責任を持って行うことにしております。担任教師とのコミュニケーションを日常的によく取り、何でも相談し指導を受けるようにしてください。

三つ目は、在学中にたくさんの友人を作つてほしいことです。友人は学生時代はもとより、卒業後も生涯にわたって付き合つていけるもので、どんな宝物よりも貴重な財産となります。本学には外国からの留学生も在籍しておりますので、留学生に対しては積極的に日本の文化や、伝統、歴史、言語等を理解してもらうよう交流を深め、また留学生からはその学生の国の文化、伝統、歴史、言語等を学びグローバル化に備えてほしいと思います。

最後に、新入生の皆さん、大切で貴重な学生生活を夢と希望に満ちたものにし、立派な社会人となって保証人の皆様の期待に応えるよう、しっかり頑張つてほしいと心から念願し、お祝いの言葉をいたします。



平成30年4月3日

学校法人 福山大学 理事長 清水 厚實

# 学修に取り組む前に

## 桃李もの言わざれども下自ら蹊を成す



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは大学生活のビジョンが見えていますか。私は去年のこの頃、講義、人間関係、サークル、一人暮らし・・・といった様々な不安に苛まれていたことをよく覚えています。皆さんも、これまで体験したことのない全く未知の世界に、不安だけでなく胸を膨らませていることでしょう。しかし、戸惑うことはありません。福山大学には60以上もの様々なサークルがあり、資格取得などの幅広い支援も行われています。普段の学修だけではなく、資格の勉強やサークルといった、皆さんの満足する活動が期待できるのではないかでしょうか。もし、何か困ったことがあれば、是非とも学友会執行部までお越しください。学生目線で様々な助言や案内をしてもらえるはずです。

大学生活はとても短く感じるものです。限りある時間の中では、何をしたかが大きな意義を持ちます。共に成長していく仲間と、今しかない時間を楽しめることをお祈り申し上げます。

学友会会長  
経済学部 経済学科 2年 井上 大樹

## いろいろなことに挑戦しよう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは福山大学でどんなことに挑戦したいですか。私は将来、海外と関わる仕事をしたいと思っているので、海外研修に参加したり語学の資格試験に挑戦したりしています。現在は、交換留学制度を利用してブルガリアのソフィア大学に留学中です。福山大学は海外に多くの提携校がありますが、なかでも歴史あるブルガリアとの交換留学は非常にいいものです。ブルガリアには日本語を勉強している学生がたくさんいますが、留学の際には手厚いサポートをしてくれたり、一緒に遊んだりと楽しいですよ。毎年、ブルガリアのカザンラクという都市ではバラの女王を選出しますが、そのバラの女王が福山へ来ます。そこでもコミュニケーションがとれたり、ブルガリアのことについて話してくれたりします。

大学では、いろいろなことに積極的に挑戦するチャンスだと思います。このチャンスを最大限に活かして、一緒に充実した大学生活を送りましょう。

経済学部 国際経済学科 3年 流尾 智也



## 様々なことに触れる



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから大学生活に、期待と不安で胸がいっぱいになっているかと思います。そんな新入生の皆さんに、より良い大学生活を送ることができるようにアドバイスをさせていただきます。皆さんの中には、やりたいことが漠然とした状態で入学された方もいらっしゃると思います。そのような方は、是非この1年を様々なことに触れて、自分のやりたいことをはっきりさせる時間にしてほしいです。大学では、学科の専門的なことをしっかりと学ぶことができますが、それとは少し離れた授業も教養として受けることができます。様々な分野や考えに触れて、自分をはっきりさせることができます、これから4年間をどのようなものにするか決めると思います。漠然と4年間を過ごすことはもったいないと思います。

不安の中で始まる生活だと思いますが、大学はこれから繋がる人間関係が築ける場所です。私のアドバイスが、皆さんの役に立てればと思います。

人間文化学部 メディア・映像学科 2年 波多 春奈

# 学修に取り組む前に

## 積極的にチャレンジしよう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活が素晴らしいものになることを心から願っています。希望や期待と少しの不安で胸いっぱいの皆さんにアドバイスをしたいこと・・・。それは、大学生活でしかできないことに積極的にチャレンジしてほしいということです。私は、1年生の時に学科イベントで「手作り電気自動車で四国一周チャレンジ」に参加しました。トラブルがたくさんあった5日間でしたが、ここでしか得られない貴重な経験ができたと思っています。また、3年生の時には「機械設計技術者試験」に挑戦し、合格することができました。今思えば両方とも大変でしたが、人間的に成長できたと思っており、積極的にチャレンジして良かったと思っています。大学生活では自由に使える時間が多くあります。勉強はもちろんですが、各種の課外活動やプロジェクト、海外留学・・・。自分で動き、誘いがあれば積極的に参加して大学生活を有意義なものにしてください。

工学部 機械システム工学科 4年 池内 翔馬



## チャレンジする4年間にしよう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学したばかりで、期待と不安で胸がいっぱいだと思います。そこで、皆さんの大学生活がより充実したものになるように、少しアドバイスをさせていただきます。大学は4年間ありますが、4年間と聞くと長く感じるかもしれません。しかし、過ぎてみるとあっという間です。この限られた時間で、様々なことにチャレンジしてみてはいかがでしょうか。資格を取ったり、コンテストや大会に出たり、ボランティアに

参加したり、何でも良いです。最初は面倒だと思うかもしれません。しかし、一步踏み出してくれれば、何かが変わるかもしれません。そして、きっとチャレンジしたことは自分の強みになると思います。また、何事も楽しんでください。せっかくの4年間、楽しまないと損だと思いませんか。辛い時こそ楽しみましょう。

それでは、いろいろなことにチャレンジし、楽しく充実した大学生活を送ってください。

生命工学部 生命栄養科学科 4年 村上 真奈美



## 充実した大学生活に！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学したばかりで、期待と不安で胸がいっぱいだと思います。私が福山大学で5年間過ごしてきた経験を基に、少しだけお話をさせてください。皆さんは、大学生活を充実させるために一番大切なことは何だと思いますか。私は、興味のあることに対して積極的にチャレンジしていくことだと思います。大学では、サークル活動、アルバイト、資格取得などやりたいことがあるのではないかでしょうか。6年間もあると、ついつい後回しにしてしまいますが、時間はあっという間に過ぎていきます。やりたいことを見つけたら積極的に取り組み、日々を意識することが大切です。また、興味のあることだけではなく、学業にも真剣に取り組むことが大切です。自分のやりたいことや学業にメリハリをつけることで、大学生活をより良いものにすることができると思います。

最後になりましたが、皆さんの大学生活が楽しく、より充実したものになることを願っています。

薬学部 薬学科 6年 高木 明日香



# キャンパスライフへの指針

## 大学教育センターは、福山大学での学びのサポート・ステーション！

時は春、三蔵の地に桜が咲き乱れる好季節に福山大学のメンバーに加わった新入生の皆さんを心から歓迎します。大学選択の過程で、自分の興味・関心や将来の夢や希望を実現するのに相応しい、自らの身の丈に合った進学先を考えてきた諸君も少なくないでしょう。しかし、改めて皆さんのが門をくぐった福山大学も含めて、大学とはいっていい何をする、どんなところなのでしょうか。

幼稚園から大学まで、種々の学びの場について定めた「学校教育法」という法律があります。その第九章は「大学」に充てられ、最初に「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする」(第83条)と書かれています。皆さんはこれから5学部14学科のいずれかに所属して、それぞれの専門知識や技能を身につけていくことになります。4年や6年は長いようで、あっという間に過ぎていくでしょう。かつて、中国の哲人は「少年老い易く学成り難し」と述べて、怠惰を戒めました。一定の期間に予め決まった限られた内容を学ぶだけでも容易ではありませんが、上記の法律が広く「知的、道徳的及び応用的能力」、特に徳性を掲げている意味は深長です。

多くの碩学は、専門の枠内においてではなく、一人の人間としてその生き方を問われる時、物事を適切に判断する力そのもの、全体を見渡し全体の利益をはかる眼力や胆力を持つことを「教養」と呼びました。現実社会では、高度科学技術や医薬の分野などでも専門主義では片付かない問題が山積していると言われます。大学では、学部や学科別の専門の学芸が教授されるとともに、幅広い知識と総合的な判断力を養い、豊かな人間性を培うためのカリキュラムが組まれています。「教養ある人」となるための学びです。教養教育科目と呼ばれる一群の科目さえあります。しかし、それを履修すれば、教養が身につくものでは勿論ありません。さらに言えば、大学だけで教養に至る学びが完成するのでもないでしょう。しかし、少なくとも教養の核となるものを最も効果的に形成する場として創られたのが



学修支援相談室での1コマ

大学であることは確かです。その際、何をどの組み合わせで学ぶかは、高校までと違って皆さん一人ひとりに委ねられます。まるで、学びの大海上に小舟で漕ぎ出すようです。

大学での学びで、時期的には主に最初の1、2年間に開講される教養教育科目あるいは、共通教育科目の充実を担う目的を第一に掲げて設置されたのが大学教育センターです。かつて1990年代以前の日本のほとんどの大学では、最初の2年間は教養課程、残りの期間が専門課程と明確に区分されていました。今やそういう区分はありませんが、学びの基礎となる科目は入学後の早い時期に相対的に集中しています。大学教育センターには、第一の目的とともに大学全体の教育改革をリードするという第二の目的があります。これらの目的達成のため、全学共通教育担当部門の他、種々の部門を設けています。学修支援部門では、各学部・学科と連携して補習授業を実施し、学びの方法から具体的な問題の解法まで相談に乗ります。皆さんのマイペースの学修を支えるために、学内外のどこからでもアクセス可能なe-ラーニング教材も準備しています。サプリメントで必要な栄養素を補うように、通常の授業より高度な内容を学びたい要望にも応えます。資格取得支援部門では、英語のTOEICや中国語のHSK、日本語検定など語学関係の他、工学、心理学、ビジネス関係の検定試験など資格取得の便宜を図ります。受験指導に加えて、本学には受験料補助や検定合格者への奨励措置もあります。また、皆さんからの意見を聴いて各種のアンケートを実施し、通称「フクトーク」という学生による企画提案型の意見交換会も毎年開催しています。

さあ、今日から一緒に福山大学という「知の共同体」の仲間として自らを鍛え、「教養ある人」となるための航海に船出しようではありませんか。大海のような大学での学びの中で迷ったら、大学教育センターを思い出してください。きっと、皆さんの学びの頼りになるサポート・ステーションになるはずです。

大学教育センター長 大塚 豊



教職員も学びます！ 2017年度教育改革シンポジウム

# キャンパスライフへの指針

## 能動的に学ぶことを心がけよう！



公衆栄養学における問題解決学修(PBL)と  
スマートグループディスカッション(SGD)



薬学入門 I における問題解決学修(PBL)と  
スマートグループディスカッション(SGD)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大きな希望や期待とともに入学されたと思いますが、これから始まる大学生活では、皆さん将来社会で活躍することができる力を身につけるための様々な“学び”が待ち受けっています。そこでは、受け身の学びではなく、常に能動的に学ぶことが大切です。

本学には独自の教育システムがあり、目標を設定してステップアップしていく方式で学修していく、卒業時には確かな学士力を無理なく身につけていくようにしています。このような入学から卒業までの学びのルートを示したカリキュラムマップをしっかりと把握しておきましょう。次に、カリキュラムマップのそれぞれのステップで設定されている各授業科目の目標についても、授業概要の「シラバス」で確認しておきましょう。本学の学修では、学生ポータルシステム「ゼルコバ」を利用します。取得単位、成績、出

欠の状況、休講や補講など大学から配信される情報をきちんと把握するようにしましょう。また、進級・卒業に必要な単位数など、いろいろな規則や手続きを記載している「学生便覧」や「教務のてびき」もよく読んでください。年度始めには無理のない履修計画を立てるために、年間で履修する授業科目を定められた年間履修登録上限単位数を超えないように登録します。日々の学修では、事前にシラバスで授業内容を確認し、課題の他に予習や復習などの学習についても把握しておくようにしましょう。その他、学修支援システム「セレッソ」、e-ラーニング／リメディアル教育システム「アザレア」も利用できるようにしています。

新入生の皆さんのが自分の可能性を信じ、チャレンジ精神を發揮して学修に臨み、夢の実現に向かって邁進することを願っています。

教務委員長 石津 隆

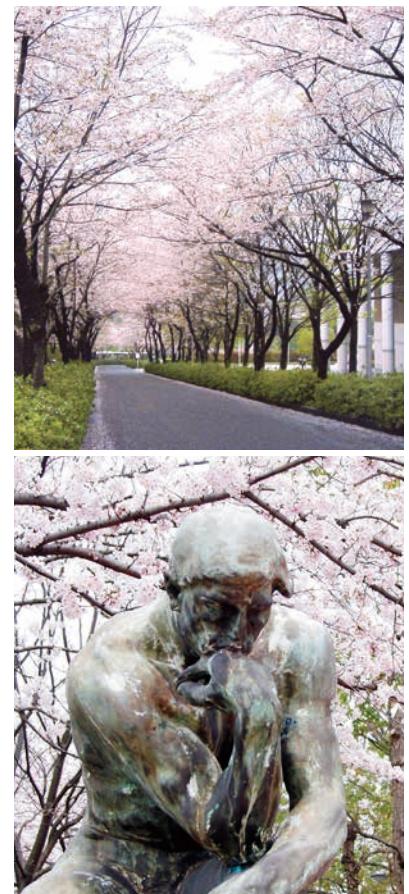
## 充実したキャンパスライフを送るために

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから新しい大学生活をスタートすることになります。以下に、充実したキャンパスライフを送るうえで大切な基本事項を記します。

1. 学生便覧：卒業までに必要な様々な規則等が記載されています。卒業まで大切に管理し、必要に応じて活用してください。
2. 学生証：皆さんが福山大学の学生であることを証明する唯一のものです。定期試験の受験時や各種証明書の発行の際に必要です。
3. 通学：多くのさんはスクールバスを利用されることと思います。バスの利用が困難な場合、車両での通学が許可されることがあります、学生課に相談してください。また、車両通学の際は交通事故や違反などを起こさないように十分注意してください。
4. 奨学金制度：日本学生支援機構や福山大学関係、その他の奨学金制度があります。所定の募集説明会には必ず出席してください。
5. 学生生活上のマナー：学内美化並びに挨拶運動等に取り組んでいます。学内は禁酒ですし、建物内や指定場所以外での喫煙(歩行喫煙を含む)も禁止されています。
6. 保健管理：健康で明るい大学生活を送ることができるよう、大学会館の1階には保健管理センターがあります。
7. 修学・学生生活に関する諸問題：遠慮なく、早めにクラス担任やゼミ担任に相談して問題を解決することが大切です。
8. 大学からの連絡事項：掲示板やゼルコバに掲示されます。毎日チェックする習慣を身につけてください。

マナーとルールを遵守し、健全な大学生活を営むことで、自ら社会性の高い立派な学生となってください。皆さんの福山大学でのキャンパスライフが、楽しく充実したものとなることを心から期待しています。

学生委員長 田中 哲郎



# キャンパスライフへの指針

## 就職活動と支援体制



卒業生による業界説明会



大型バスで合同企業説明会へ参加

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。近年、経済状況や景気が堅調に推移しており、本学の最近の就職状況は極めて好調といえます。本学では、卒業・修了予定の学生の皆さんに様々な就職支援を行っています。

就職委員会では、就職課と協力して就職相談・履歴書の書き方指導、個人面接・集団面接・グループディスカッション指導などを運営しています。ハローワークから派遣されるジョブセッターの支援に加えて、1級キャリア・コンサルティング技能士の資格を持った職員による就活相談体制を採っています。また、学生ポータルシステム「ゼルコバ」を用いたWEB就職システムを導入して、就職委員・ゼミ担当教員・就職課が連携して、学生一人一人の就活状況や面談記録などの情報を把握しています。

また、同窓会のご協力により、卒業生による業界説明会を実施しています

す。昨年度も、金融業、製造業、教員や公務員など多岐にわたる約100業種の団体に参加していただき、仕事の内容ややりがいなど、先輩からの貴重な情報を得る機会を設けることができました。学生にとっては、大変有意義な説明会となっています。学生の皆さんの積極的な参加を期待しています。

さらに、本学独自で開催している合同企業説明会も年数回行っており、年々参加企業数も多くなり、年間を通して1,000社を超える規模になりました。これに加えて、学生の希望に応じて全国各地で開催される就職情報サイト主催の合同企業説明会には、大学所有の大型バスを運行しています。また、社会人として身につけておく必要があるものとして、身だしなみ講座や女子学生のためのメイクアップ講座なども開催しています。

就職委員長 三谷 康夫

## あなたオリジナルの楽しい大学生活に挑戦しよう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。さて、問題です。これは皆さんの先輩が、あることを体験した感想です。「希望の職種に向けて、今の自分に何が足りないのかわかりました。」「仕事とは生活や金儲けのためではなく、楽しむものだということを学びました。」「仕事への不安が楽しみに変わるとともに、目指すべき大人に出会えました。」

何だと思いますか？正解は・・・  
インターンシップです。福山大学には、独自のインターンシッププログラムであるBINGO OPEN インターンシップがあります。インターンシップは、夏季休暇中に企業で1週間程度の“就業体験”を行うもので、アルバイトとはまったく異なります。特に、BINGO OPEN インターンシップは学生一人一人の可能性を伸ばす貴重な学びの機会なので、インターンシップ期間以外にも5月には企業担当者とインターンシップについて直接相談できる

インターンシップの合同企業説明会、インターンシップ直前の8月には事前研修、さらにはインターンシップ後にも事後研修や合同成果報告会を行って、1年を通して今後の大学生活や卒業後のキャリア形成を考えられるようにしています。昨年度の参加者は112名で、1年生も参加しました。

このインターンシップをサポートするのが、各学科のキャリア形成支援委員と7号館2階にある「自分未来創造室」です。自分の将来や自分の人生をしっかりとと考え、少しでも自分の目標に近づくために「自分未来創造室」を活用しましょう。まずは、福山大学のホームページで「自分未来創造室」を検索してみましょう。そして、5月に開催されるインターンシップ企業説明会に参加して、企業の方から直接インターンシップや企業についての話を聞いてみましょう。

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/pj/jibunmirai>  
キャリア形成支援委員長 久富 泰資



インターンシップ実習中(しまなみ信用金庫)



インターンシップ合同成果報告会

## 大学機関別認証評価 日本高等教育評価機構が本学を適合と認定



平成29年度に、福山大学は公益財団法人日本高等教育評価機構(以下、評価機構)による大学機関別認証評価を受審し、同機構の定める大学基準に適合していると認定されました。

全ての大学は、少なくとも7年に1回は文部科学大臣が認証する評価機関の評価を受けることが法律で義務づけられています。この認証評価制度は、大学の教育・研究が適切に行われているか、学校教育法や大学設置基準などの法令を遵守しているかなど、大学が自己点検・評価し、それを第三者がチェックする公的な仕組みです。大学機関別認証評価の受審にあたり、本学では自己点検評価書と同評価書に記載した事項を裏づける膨大な量のエビデンス集を平成29年6月に評価機構に提出しました。自己点検評価書では、「大学の使命・目的」、「学修と教授」、「経営・管理と財務」及び「自己点検評価」、そして本学が独自に設定した「地域・社会との連携」

について自己点検・評価を行い、それを評価機構が評価しました。評価機構による書面審査と同年11月に行われた実地調査により、同機構の定める大学基準に適合していると、この度評価されました。

評価機構による評価報告書では、本学が独自に毎年度行っている自己点検評価において、項目の達成度を数値化していることなどが優れた点として評価される一方、改善を要する点として、一部の学部・学科の定員充足率が低いことや一部の学部で教員の年齢構成に偏りがみられることなどが指摘されました。改善を求められた事項については、真摯に受け止め、改善に努める予定です。なお、自己点検評価書及び評価機構の評価報告書は、大学ホームページをご覧ください。

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/info/news/entry-4835.html>

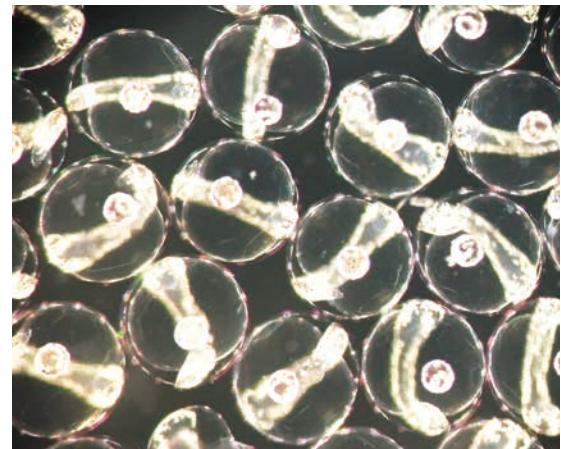
全学自己点検評価委員会 副委員長 山本 覚

## しまなみテッポウギスプロジェクトが進行中！

皆さん、我が国の養殖生産は下降傾向に歯止めがかかることがあります。中でも魚価の低迷は大きな問題で、新たな魚種や付加価値をつけた商品の開発が待ち望まれています。私が所属する海洋生物科学科では、因島キャンパスの飼育施設を使用し、シロギスをモデルに様々な研究を行ってきましたが、その過程で成長が早く養殖対象種として優れた特性を持っていることが明らかになりました。シロギスはお馴染みの魚ですが、25cmを超えるいわゆるテッポウギスは、3,000円/kg以上の値段がつく高級魚として扱われています。私たちの研究室では、養殖で成長の早い特性を生かし、テッポウギスを安定的に生産する技術開発に着手しました。その一環として、地元の飲食店や養殖業者と連携して「しまなみテッポウギスプロジェクト」を立ち上げています。先日、開

催した試食会では、「鮮度抜群で美味しい」「活け造りの歯ごたえがスゴイ」などお褒めの言葉をいただきました。一方、「流通の安定化にメドをつける必要あり」「実証化は大丈夫か」など先を見据えてのご指摘もありました。しまなみテッポウギスプロジェクトは、地域に根ざした取り組みとしてスタートしました。春には試験出荷も計画しています。将来的には、このプロジェクトを中心とした地域ぐるみで新たな産業を展開できればと考えています。もちろん、技術として越えなければならない課題は山積です。しかし、一番重要なのは、開発された技術を受け取っていただき、みんなでどう育てていくかだと考えます。今後、産官学民が知恵を出し合い、あちこちで花を咲かせる段階に踏み込んでいくことになります。さて、どんな花が見られるのでしょうか。今から楽しみです。

生命工学部 海洋生物科学科 教授 有瀧 真人



# キャンパスマップ

CAMPUS MAP



## 豊かな自然に包まれた広大なキャンパスが学びを応援。

25万平方メートルに及ぶ広大なキャンパスは、緑あふれる環境のよい学びのステージです。



31 カフェテリア爽風

平成29年7月、「カフェテリア爽風」に名前を変えてリニューアルオープンしました。インテリアを爽やかな印象に一新し、気軽に楽しんで利用してもらえることを期待しています。



35 Fu's Café



平成24年12月、大学会館2階にオープンしました。メニューは、本日のパスタ、グラタン、ドリア、サンドイッチ、焼きたてパン、ケーキなどで、軽食などの喫茶を中心取り揃えています。



豊富なメニューでお腹も満足!

季節に合わせて工夫された豊富なメニューは、授業の合間のひとときを食事やお茶でゆっくり楽しむのに最適です。



34 大会館食堂



33 コンビニエンスストア



36 売店

書籍、パソコン周辺機器、文具からお菓子まで幅広い商品を取り揃え、キャンパスライフをサポートしています。



21 図書館

34万冊を超える蔵書と国内外の雑誌を幅広く取り揃え、学修・研究の場と情報を学生や教員に提供しています。

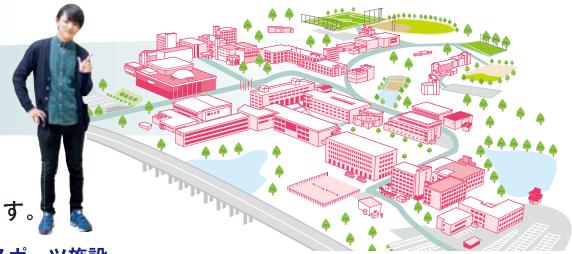


19 大会館大ホール

1,500人収容の本格的な音響設備が整っているこのホールでは、入学式や卒業式を行うほか、教養講座やコンサートなどが開かれます。

## 主な施設。

学びの場所だけでなく、心安らげるスポットや生活をサポートしてくれる便利な施設等もあります。



### ■経済学部

- ① 経済学科 [1号館]
- ② 國際経済学科 [1号館]
- ③ 税務会計学科 [1号館]



### ■人間文化学部

- ④ 心理学科 [29号館]
- ⑤ 人間文化学科 [1号館]
- ⑥ メディア・映像学科 [19号館]

### ■工学部

- ⑦ スマートシステム学科 [2号館] [3号館] [4号館]
- ⑧ 建築学科 [2号館] [3号館] [4号館] [8号館]
- ⑨ 情報工学科 [2号館] [3号館] [4号館]
- ⑩ 機械システム工学科 [24号館] [32号館]

### ■生命工学部

- ⑪ 生物工学科 [17号館]
- ⑫ 生命栄養科学科 [18号館]
- ⑬ 海洋生物科学科 [16号館]
- ⑭ 生命工学部共通施設 [28号館]

### ■薬学部

- ⑮ 薬学科 [10号館] [11号館] [12号館] [3号館]
- ⑯ 医療薬学教育センター [34号館]
- ⑰ 動物飼育センター [13号館]
- ⑰ 薬用植物園 (薬草園)

### ⑯ 女子寮



### 大学附属施設

- ⑯ 大学会館 [27号館]
- ⑰ 記念館 [25号館]
- ⑱ 図書館 [15号館]
- ⑲ 共通講義棟 [20号館]
- ⑳ 安全安心防災教育研究センター [30号館]
- ㉑ グリーン・サイエンス研究センター [33号館]
- ㉒ 共同利用センター・社会連携センター [7号館]

### 学務部

- ㉓ 学生課・国際交流課 [1号館]
- ㉔ 教務課 [1号館]
- ㉕ 就職課 [1号館]
- ㉖ 國際センター [1号館]
- ㉗ 保健管理センター [27号館]

### 生活施設

- ㉘ カフェテリア・爽風 [1号館]
- ㉙ どん亭 彩雲 [1号館]
- ㉚ コンビニエンスストア [1号館]
- ㉛ 大学会館食堂 [27号館]
- ㉜ Fuis Café [27号館]
- ㉝ 売店 [1号館]
- ㉞ 女子寮
- ㉟ クラブハウス

多様な過ごし方ができる  
充実したキャンパス。

### H トレーニング室



### I クラブハウス



### スポーツ施設

- A 体育館 [5号館]
- B 武道館 [6号館]
- C サッカー場
- D 野球場
- E 人工芝多目的運動場
- F 軟式テニスコート
- G 硬式テニスコート
- H トレーニング室
- I クラブハウス



体育の授業をはじめ、室内競技クラブなどの練習に使われる体育館は、学生たちの体力づくりのホームベースとなっています。



剣道部、柔道部、空手道部、合気道部などの武道系クラブが練習に使用しています。



最新の人工芝を完備しています。サッカーチームの練習場としてはもちろん、地域のサッカー交流にも利用されています。



本格的に整備された野球場は、硬式野球部の練習場です。また、夜間照明も完備しています。



5基のLED照明と着脱可能なラグビーゴールが設置されています。サークルだけでなく、ゼミや研究室で使用することも可能です。

### 学生ホール



### ロダン橋



### U スクールバス発着場



### P 四季の陽だまり



平成25年11月、工学部棟のそばに完成しました。  
学生の憩いの場に最適です。

### J 記念の広場



キャンパスの中央にあるこの広場は、学生たちのくつろぎのスペースです。各行事では、メインステージとして交流の場にもなっています。

### K 爽風の庭



# 行事予定

## 平成30年度 主要行事日程予定表

4月1日(日)	前期 (4/1 ~9/15)	10月12日(金)~15日(月)	大学祭 (三蔵祭) ・学長杯争奪競技大会
4月3日(火)	入学式	11月6日(火)~7日(水)	平成31年度推薦入学試験 (A日程)
4月3日(火)~6日(金)	新入生オリエンテーション	11月上旬	大学院入試 (経済学)
4月5日(木)~6日(金)	新入生合宿オリエンテーション	11月10日(土)	平成31年度大学入試センター試験プレテスト
4月5日(木)~6日(金)	在学生オリエンテーション	11月中旬	教職員健康診断 (特定健康診断を含む)
4月6日(金)~18日(水)	Web履修登録期間	12月8日(土)	平成31年度推薦入学試験 (B日程)
4月9日(月)~18日(水)	定期健康診断 (学生)	12月15日(土)	3年次生保証人との就職懇談会 (経済学部, 人間文化学部, 工学部, 生命工学部)
4月9日(月)	前期授業開始	12月20日(木)	授業終了
4月21日(土)	6年次生保証人との就職懇談会 (薬学部)	12月21日(金)	冬季休業開始
4月23日(月)~27日(金)	Web履修確認・辞退期間	12月27日(木)~1月5日(土)	仕事納め 年末・年始休業
4月27日(金)	合同企業説明会 (薬学部)	1月4日(金)	冬季休業終了
5月15日(火)	開学記念日・学長杯争奪競技大会	1月7日(月)	仕事始め 授業開始
5月22日(火)~24日(木)	教職員健康診断 (特定健康診断を含む)	1月19日(土)~20日(日)	平成31年度大学入試センター試験
7月上旬	大学院入試 (経済学, 工学)	1月下旬	大学院入試 (経済学, 人間科学, 工学)
7月27日(金)	前期授業終了	1月30日(水)	後期授業終了
7月28日(土)~8月4日(土)	前期定期試験	1月31日(木)~2月3日(日)	平成31年度前期入学試験 (A日程)
8月6日(月)	夏季休業開始	2月4日(月)~15日(金)	後期定期試験
8月下旬	大学院入試 (工学)	2月中旬	企業懇談会
9月3日(月)~9日(日)	教育懇談会	2月16日(土)~28日(木)	学部・学科別行事
9月上旬	大学院入試 (人間科学)	2月20日(水)	平成31年度前期入学試験 (B日程)
9月中旬~10月下旬	公開講座	3月1日(金)	春季休業開始
9月16日(日)	後期 (9/16 ~3/31)	3月上旬	大学院入試 (薬学)
9月18日(火)~26日(水)	後期Web履修登録・変更期間	3月上旬	合同企業説明会 (経済学部, 人間文化学部, 工学部, 生命工学部)
9月20日(木)	夏季休業終了	3月9日(土)	平成31年度後期入学試験
9月21日(金)	後期授業開始	3月20日(水)	学位記授与式 (卒業式)
10月上旬	大学院入試 (経済学, 薬学)		
10月1日(月)~5日(金)	後期web履修確認・辞退期間		
10月7日(日)	平成31年度指定校入学試験		

【備考】本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月刊予定表に記載されます。

## 4月の行事

4月3日(火)	入学式 新入生オリエンテーション
4月4日(水)	新入生オリエンテーション
4月5日(木)	新入生合宿オリエンテーション 在学生オリエンテーション
4月6日(金)	新入生合宿オリエンテーション 在学生オリエンテーション
4月9日(月)	授業開始 学科別オリエンテーション 各種説明会 定期健康診断 [男子: 2・4・6年次生・院M2・D3]

4月10日(火)	定期健康診断 [午前女子/午後男子: 2・4・6年次生・院M2・D3]
4月11日(水)	定期健康診断 [男子: 2・4・6年次生・院M2・D3]
4月12日(木)	定期健康診断 [午前男子/午後女子: 2・4・6年次生・院M2・D3]
4月13日(金)	定期健康診断 [女子1・3・5年次生・院M1・D1・D2]
4月16日(月)	定期健康診断 [午前男子/午後女子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2]
4月17日(火)	定期健康診断 [男子1・3・5年次生・院M1・D1・D2]
4月18日(水)	定期健康診断 [午前女子/午後男子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2]
4月6日(金)~18日(水)	Web履修登録期間
4月23日(月)~27日(金)	Web履修確認・辞退期間

**編集後記** 寒かった冬が終わり、美しい季節になりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学報第156号では、先輩や先生から新入生の皆さんへの大学生活をスタートさせるにあたってのアドバイスを中心に編集しました。時間のある時にじっくりと読み返してみてください。この学報は年4回発行(号外が発行されることもあります)していますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

発行 福山大学  
編集 福山大学広報委員会  
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵  
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<http://www.fukuyama-u.ac.jp>